

# 《 児童支援専任より ☆保護者の皆様に向けた「ネットトラブル防止」に向けたお願い 編☆ 》

Q:お子様が、スマホゲーム、オンラインゲーム、SNS を適切につかえているかどうか 詳しく確かめていますか？ SNS 関連サービスの利用規約を確かめていますか？

みなさんに、自信をもって「適切に使えています。」と答えていただくために、行ってほしいことがあります。もちろん、適切に使えていると思います。しかし、お子様を疑っているというわけではなく、保護者の方に、お子様の利用を、再度、適切にコントロールしてもらいたいと考えています。

先日、旭警察署の方と話をする機会がありました。SNS関連のトラブルは、身近で複雑化していると感じました。子どもたちを守るために、再度、詳しく確かめてみませんか？

**警察庁**  
文部科学省

## 守りたい大切な自分 大切な誰か

～忘れないで！ネットには危険がいっぱい！～

SNSを通じて多くの子どもが被害者になっていきます。ここで2つの事例を詳しく紹介します。

### 事件 1 スマホゲームで仲良くなった同い年の子に会いに行ったら…

- 1 ゲーム内で同年代の友達が出来た
- 2 「親にナイショでお会おう」と誘われ…
- 3 しかし待ち合わせ場所にいたのは知らないおじさんで、車で誘拐されそのまま閉じ込められてしまった!

### 事件 2 SNSで知り合った友達と、写真のやりとりをしていたら…

- 1 顔写真をあげていたらフォロワーがどんどん増えてきたAさん
- 2 DMをくれたお兄さんと友達になり、写真を送りあうようになって…
- 3 イヤだったけど断りきれず、種の写真を送ってしまった!

**会ったことのない人と子供だけで会うのはダメ!**

**住所 名前 学校名**

**会ったことのない人に名前や住所を教えるのはダメ!**

**仲良しの友達でも種の写真や下着姿の写真を送ってはダメ!**

**SNS やゲームアプリでの出来事を、親にナイショにするのはダメ!**

近年、オンラインゲームやSNS、子どもたちの関わり方や遊びの環境など時代とともに変化しています。インターネットやSNSなどが身近になっている今、便利なツールも使い方を一つ誤ると重大な問題に発展してしまいます。「フィルタリングをかける」・「お子さんがどのような使い方をしているのか話題にする」等、「トラブルの防止対策は大丈夫」と自信をもって言えるよう、今一度ご確認いただきたいと思ひます。

いくつかのサイトの利用規約は、次のようになっています。なお、お子さんが次のサイトを利用している場合は、保護者同意のもとフィルタリングを部分的にでも外して利用しているということになります。

※各サービス利用規約より一部抜粋/2023/07/11 現在(頻繁に改定等がある場合があります。ご確認ください。)

- |           |   |
|-----------|---|
| Instagram | →Instagram を利用できる方： <u>13歳以上</u> であるか、または自国で Instagram を <u>利用できる法定年齢に達していること。</u>  |
| Twitter   | →本サービスを利用するためには、 <u>少なくとも13歳以上</u> でなければならないものとします。   |
| Tik Tok   | →お子様およびティーンエイジャーに関する情報： TikTok は、 <u>13歳未満のお子様を対象にしていません。現地の規制要件によって年齢制限がこれよりも高い場合もあるため、詳細は現地の補足条項を確認してください。</u>  |
| Youtube   | →本サービスを利用するには、 <u>13歳以上である必要があります。</u> ただし、親または保護者によって有効にされていれば、あらゆる年齢のお子様にも本サービスおよび YouTube Kids (利用可能な地域の場合)をご利用いただけます。 <u>お住まいの国や地域で未成年と見なされるユーザーは、本サービスの利用について親または保護者の許可を得ていることを表明するものとします。</u> |
| LINE      | →お客様が未成年者である場合は <u>親権者などの法的代理人の同意</u> を得た上で本サービスを利用してください。  |

上記のように13歳未満の利用を制限されているものや保護者の適切な関わりが記されています。児童がそのサイト内で「いじめ」「プライバシーの侵害」「個人情報漏えい」などトラブルの加害者になり、被害者にもなる可能性があります。子どもたちの安全を守るために保護者の皆様のご協力をお願いします。